


## くらしとごみ

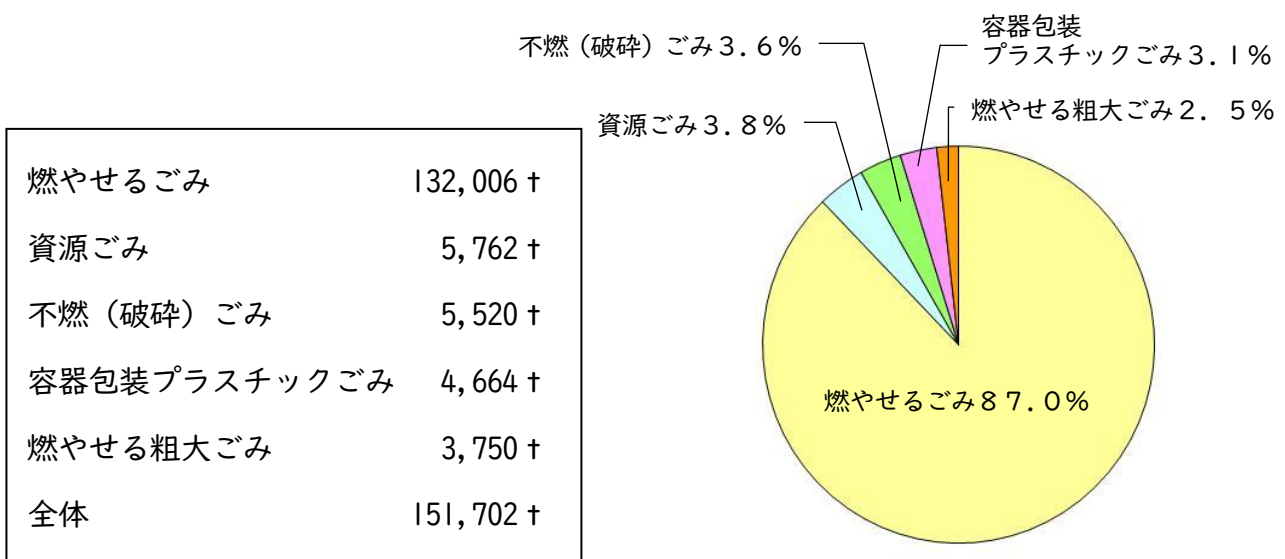


〔出前授業のようす〕

### 1 ごみの分け方

種類	主なごみ
燃やせるごみ	生ごみ・紙くず・木くず・布・靴・プラスチック製の商品など
容器包装プラスチックごみ	ペットボトル プラスチック製容器包装  これらのマークがついているもの
資源ごみ	瓶・缶・金属・ストーブ・ファンヒーターなど
不燃（破碎）ごみ	ガラス・食器・小型家電・自転車など
燃やせる粗大ごみ	木製の家具・布団など
その他	乾電池・使い捨てライター類・ビデオテープ類・蛍光灯

〔家庭ごみの種類〕



〔市の1年間のごみの量 2018年度（平成30年度）〕



ばらのまち福山  
イメージキャラクター  
「ローラ」

どうして、ごみを分けるようになったのですか。

混ぜて一緒に出すと、ごみになるけれど、分けると  
再び資源として使えるし、ごみの量も減るからだよ。



環境イメージ  
キャラクター  
くわいちゃん

### ごみ収集車でごみを集めている人たちの話



割れたガラスやかみそりの刃などがそのまま出されていると、手や足を  
切るなどのけがをすることがあり、大変危険です。重いごみを繰り返し持  
ち上げるので、肩や腰を痛めることもあります。

また、中身の残ったスプレー缶などが原因で、ごみ収集車の中で火が出  
ることもあります。正しいごみの出し方ができていないと、こうした危険  
なことも起こります。

町の中の狭い道を、次々に止まりながら、ごみを集めているので運転にも気  
をつかいます。

また、ごみ収集車を止めてごみを集めているときは、他の車のじゃまになら  
ないように気をつけていますが、他の車に待ってもらうこともあります。

町がきれいになり、みんなの暮らしにかかせない大切な仕事なのでがんばっ  
ています。

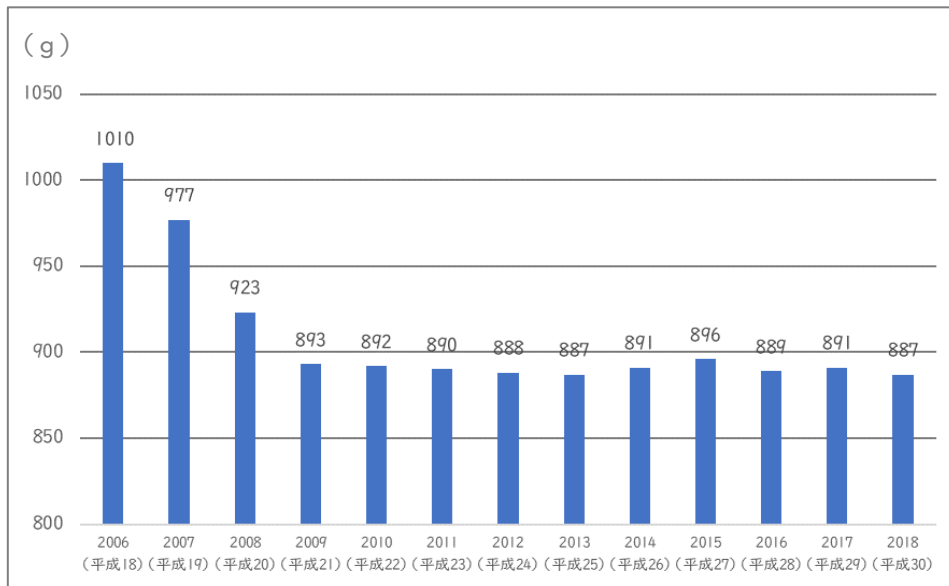


わたしたちのくらしは、ごみを集めてくれる人たちによって、  
どのように変わっているんだろう。



## 2 ごみ処理しよりの方法

市では、多くの燃やせるごみは、「ごみ固形燃料工場」などで処理しています。ごみ固形燃料工場りんせつで、ごみ固形燃料（RDF）を作って、隣接した福山リサイクル発電所りんせつで燃やし、発電をしています。



〔市民1人が1日に出すごみの量〕



ごみ固形燃料（RDF）って何かな。

ごみ固形燃料（RDF）は、「燃やせるごみ」を乾燥かんそうして固めて作ったものです。家庭から出る燃やせるごみに比べて小さく、腐りにくいので、ためておけます。また、安定して燃えるので、ダイオキシンがほとんど出ません。



- 1985年 みのおきせいそう 箕沖清掃工場が動き始める
- 1989年 そだい 粗大ごみ収集が始まる
- 1994年 資源ごみの分別収集が始まる
- 1996年 ぶくろ とうめい ゴミ袋を透明にする
- 2000年 リサイクル工場・リサイクルプラザが動き始める
- 2004年 ごみ固形燃料工場が動き始める
- 2006年 容器包装プラスチックごみの分別収集が始まる

また、資源ごみは、福山リサイクルセンターへ、容器包装プラスチックごみや不燃（破碎）ごみは、リサイクル工場へ運んで再資源化しています。

〔年表「ごみ処理の方法」〕

RDFを使った福山リサイクル発電事業は、2024年（令和6年）3月で終了する予定です。その先のごみ処理は、どうなっていくのでしょうか。





〔クリーンセンター（箕沖町）〕



〔ごみ処理施設のあるところ〕

### 3 わたしたちにできること



「ごみの3R」って何ですか。

ごみを減らすための、大切な考え方のことです。

**リデュース**…ごみを減らすこと

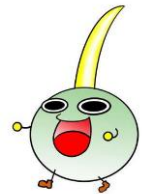
- ・買い物には、マイバッグを持って行きましょう。
- ・つめかえ商品を利用しましょう。
- ・鉛筆や消しゴムなどは、最後まで大切に使いましょう。
- ・物を買うときは、本当に必要かどうかを考えましょう。

**リユース**…ごみにしないで、繰り返し使うこと

- ・フリーマーケットやリサイクルショップを活用しましょう。
- ・壊れた物でも直せる物は、修理して使いましょう。

**リサイクル**…いらなくなったものを再生して利用すること

- ・ごみは、きちんと分別して出しましょう。
- ・新聞紙などは、地域の資源回収に協力しましょう。



福山市の環境や取組は、環境啓発課のホームページにも載っているよ。

<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/kankyokeihatsu/>

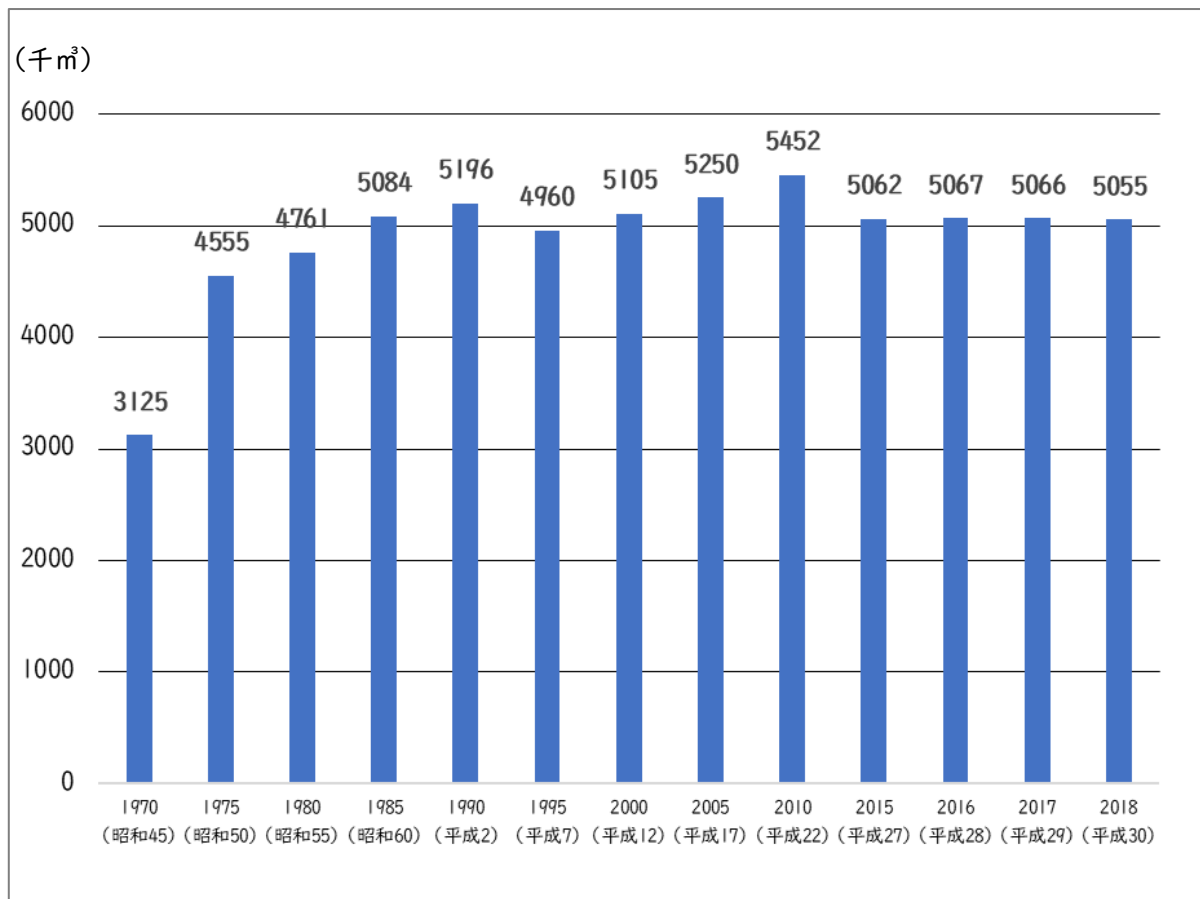
## くらしと水

### 1 大切な水

わたしたちの生活にとって、水はなくてはならないものです。家庭で一人が一日に使う水の量は、バケツ約20杯分<sup>ばいぶん</sup>（約200L）で、市全体では学校のプール約460杯分（約13万9千<sup>m</sup>）になります。

また、工業用水（工場で使われる水）として一日に使われるプール約740杯分の水を合わせると、市全体では1日にプール約1200杯分が使われています。

※2018年度（平成30年度）の状況です。



〔市の水道使用量の移り変わり〕

### 2 水道の水はどこから

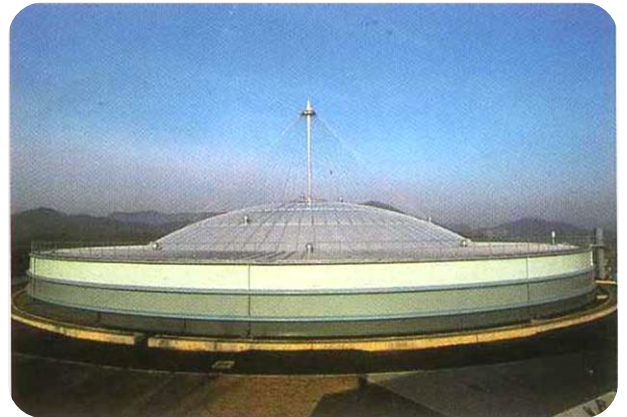
わたしたちが使っている水は、主に三川ダム<sup>みかわ</sup>や八田原ダム<sup>はったばら</sup>にためられた水が、芦田川下流に流され、中津原・千田・出原浄水場<sup>いではらじょうすい</sup>で取り入れられて、きれいな水にされた後、水道水として各家庭に送られています。その他にも、地下水をくみ上げ、きれいな水にして送られている地域もあります。



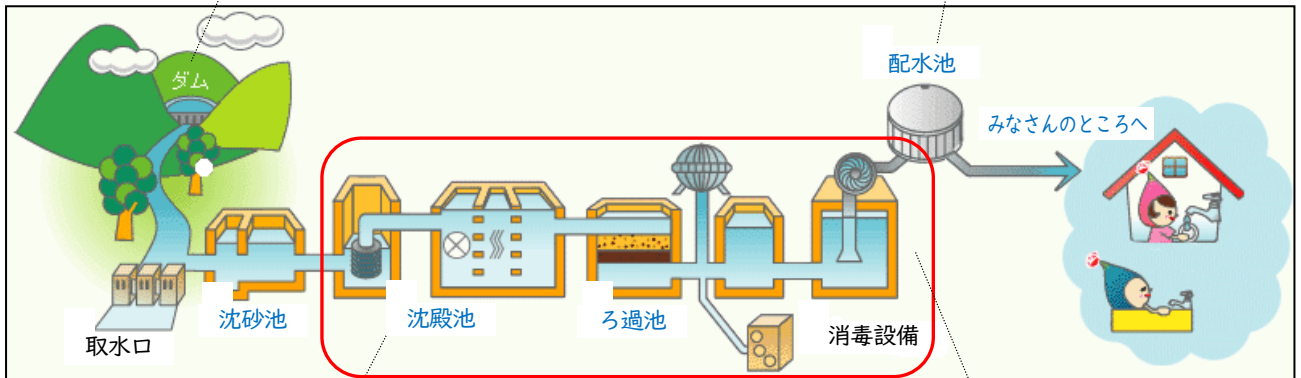
三川ダムや八田原ダムにためられた水は、福山市のほか、府中市などの地域で飲み水としてだけでなく、田や畑、工場で使うなど、いろいろなことに使われています。



〔八田原ダム〕



〔千田配水池〕



〔水道水が家庭に届けられるまで〕



〔中津原浄水場〕



〔千田浄水場〕



浄水場では、どうやって水をきれいになっているのかな。

### 3 使った水のゆくえ

家庭や学校・工場などから出される汚れた水が、そのまま流されると、川や海の水がどんどん汚れてしまいます。それを防ぐため、汚れた水を地下に埋まっている下水道管に流して、下水処理場に集めます。集められた汚れた水は、芦田川浄化センター・松永浄化センターできれいにされ、海に流されます。このような役割を果たしているのが下水道です。年々整備が進み今では、市民の10人のうち7人が下水道を使っています。

また、土地の低い所が多い地域では、大雨が降ると、水が地面にたまりやすく、時には、道や家にまであふれることがあります。下水道には、町に降った雨を海や川に流れるようにして被害が出ないようにする役割もあります。



〔下水道工事〕



〔合流式下水道管〕



〔下水処理場〕

#### 下水道に関する仕事をしている人たちの話



わたしたちは下水道管を道路の下に埋める工事を行っています。家庭や工場などから流された汚れた水を自然の力で下水処理場まで届けるため、下水道管を緩やかな傾きにしています。この工事には高い技術が必要なので、慎重に進めています。



汚れた水をいつまでも近くの川や溝に流していたのでは、川や溝はきれいになりません。下水道管を道路の下に埋める市が行う工事が終わったら、各家庭や工場などでは、トイレの水や汚れた水を下水道管に流すための接続工事をしてください。



台風や大雨のときは、水路から水があふれ、道や家が浸かっているか心配です。真夜中でもポンプ場の運転管理をするので大変ですが、みんなの暮らしを守るためにがんばっています。

わたしたちは、普段当たり前のようには水を使っているけれど、これからも、きれいな水を使い続けられるのかな。





## 火災からくらしを守る

### 1 おそろしい火事

火事が起こると火が燃え上がり、真っ黒い煙も多く出ます。逃げ遅れたり煙にまかれたりして、亡くなってしまふ人もいます。

風の強いときには、まわりに広がってしまい、被害を大きくしてしまうこともあります。



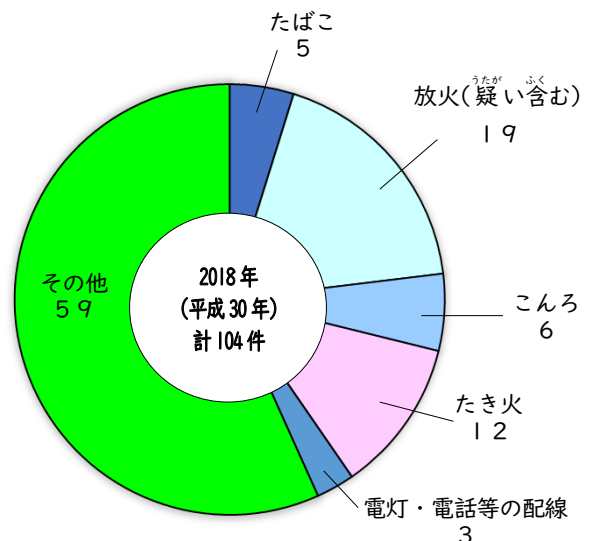
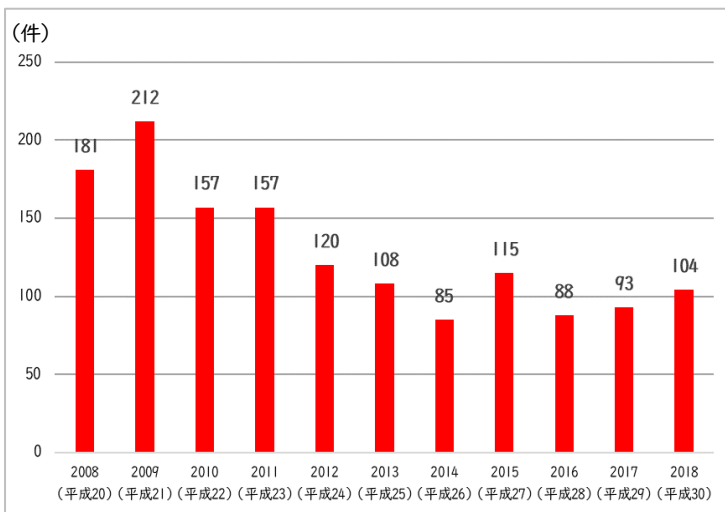
【おそろしい火事の様子】

### 2 火事の起こった数と原因

福山市では、ここ数年数は減ってきていますが、毎年火事が起きています。火事が起こると、家具など多くの品物が焼けてしまうため、損害はとて大きくになります。

近頃では、火に強い家を作るなどの研究も進み、住宅への住宅用火災警報器の設置が法律で義務付けられています。また、大きな火事にならないよう、消火器やその他の消防用設備も整えられてきています。

火事を減らすためには、わたしたち一人ひとりが、ふだんから火事を起こさないように気をつけることが大切です。



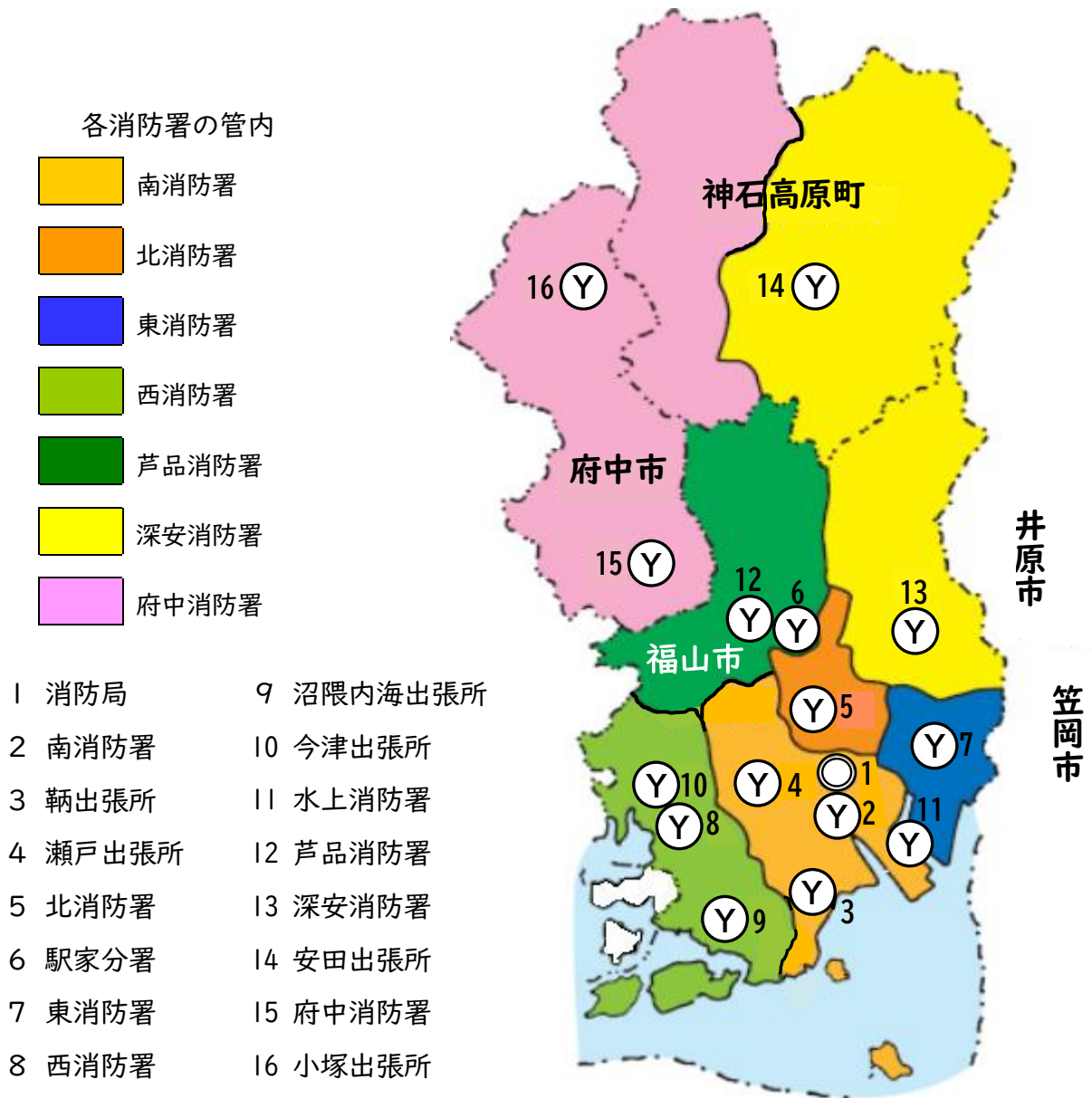
【火事のおこった数と原因 (福山地区消防組合資料)】



### 3 消防の組織

福山地区には、消防局（消防本部）と8つの消防署，1分署と6つの出張所があります。福山市・府中市・神石高原町とともに「福山地区消防組合」を作り，活動しています。

その他にも，それぞれの地域に消防団（福山市には60分団，2864人）が作られています。消防団は消防署に協力して，火事を消したり防いだりしています。このように，わたしたちが安心してらせるように，多くの人々が働いています。



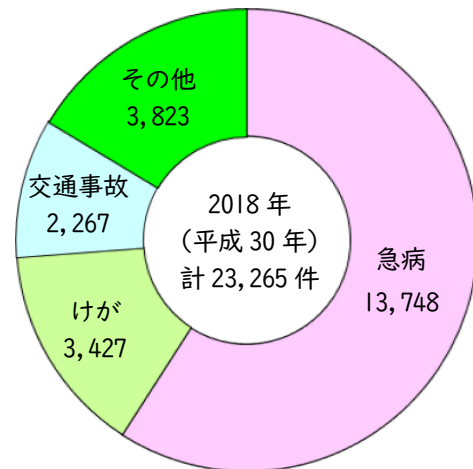
〔福山地区の消防署（2018年（平成30年）4月1日現在）〕

## 4 消防の仕事

119番への電話で、消防局の指令課に災害の知らせが入ります。そこから、災害の起きている場所に近い消防署に連絡し、消防車や救急車などが現場に行きます。



〔指令課〕



〔救急車が出動した理由(福山地区消防組合資料)〕

### (1) 火事や洪水などに立ち向かう

#### ア 火を消す



#### イ 人を助ける



#### ウ 洪水に立ち向かう



### (2) 火事を防ぐ、人の命を救う

#### ア 火事を起こさないように指導する



避難訓練の指導をしたり、消火器の使い方を指導したりします。

#### イ 人命救助の方法を市民に講習する



一般市民に対して応急手当などの講習会を実施しています。



## ウ 安全を調べる



ガソリンスタンドや工場，デパートなどで，消火設備などを検査し，安全を調べます。

## エ 火事の原因を調べる



火事が起きてしまったあと，同じような火事が起こらないように，火事の原因を調べます。

火事を防いだり，火事の被害を小さくしたりするため，  
<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/shoboyobo/634.html>  
を参考にしてみてね。



## (3) 火事が起きた時のために

### ア 火を消す訓練を行う



ビルなどの高い建物の火事に備える訓練をします。

### イ 消火栓などを調べる



消火栓せんなどが火事の時にすぐ使えるかどうか調べます。

### ウ 消防自動車を点検する



火事の時すぐ出動できるよう，準備じゅんびしておきます。

その他にも，消防署では，地震じしんなどの大きな災害が起きた時のために，小学校の学区ごとにつくる自主防災組織の育成を，市と力を合わせて行っています。



火災の発生じょうきよう状況や救急・救助の件数については，  
<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/shoboikeibo/23469.html>  
<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/soshiki/shobokyukyu/218.html>  
にも，載のっているよ。

## 5 消防活動を行う特別な車両



### はしご車

ビルが火事になった時に救助したり、消火したりします。

40m（ビルの約13階）の高さまで届くはしご車もあります。



### 救助工作車

交通事故や水の事故の時、救助機材を使い、けがをした人を救助します。



### 高規格救急車（災害対応型）

火事や交通事故などでけがをした人、急病の人を病院へ運び、必要な救命処置しよちもします。



### 防災ヘリコプター「メイプル」

山の火事を消火したり、山村や離れ島の急病の人を病院へ運んだりします。



### 消防艇てい「ふくやま」

船の火事を消したり、油の流事故くの時に被害を食い止めたりします。

福山市内の消防組合が保有している特別な車両は、  
<https://www.city.fukuyama.hiroshima.jp/site/shobo/19394.html> にも載っているよ。





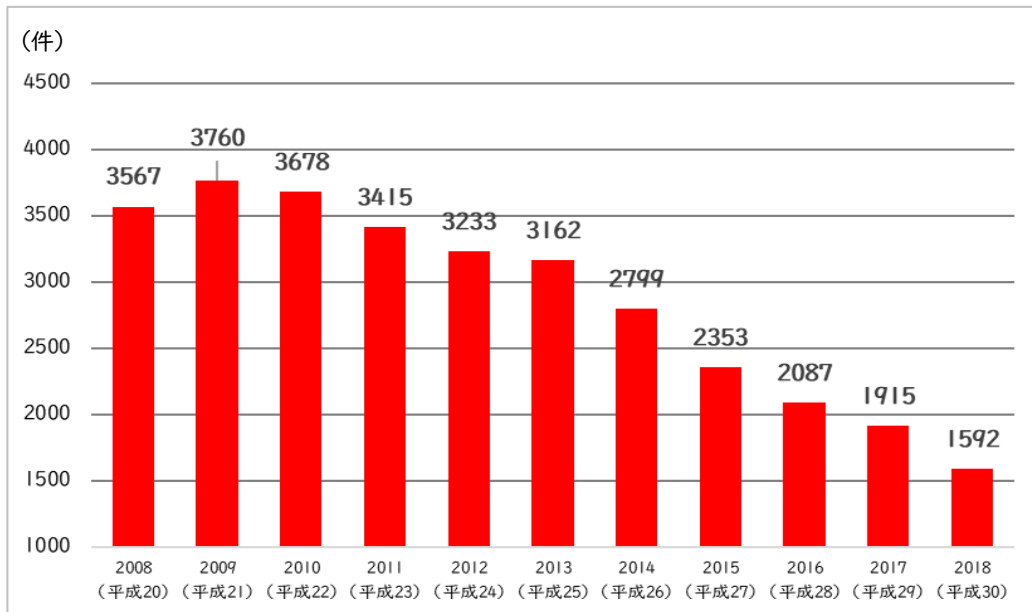
## 交通事故から暮らしを守る

### 1 交通事故の様子

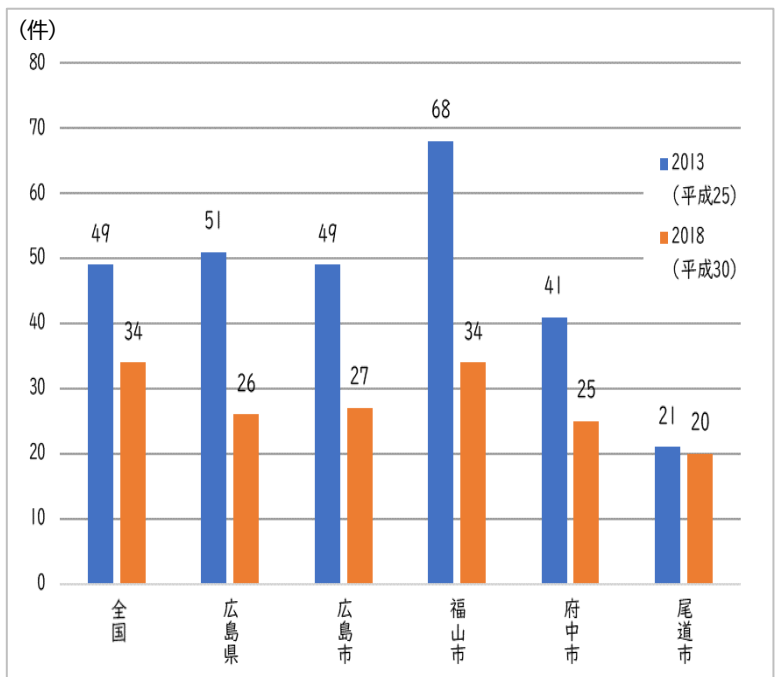
福山市には、3つの警察署があります。芦田川より東側は東警察署、西側は西警察署、そして、市の北側を北警察署が受け持っています。

市内には、国道2号線や182号線、313号線、486号線が通り、道路網も整備されて、便利になっています。

ここ数年、交通事故の数は減ってきていますが、2018年（平成30年）には福山市内で交通事故が約1600件も起こり、13人の方が亡くなっています。



〔市の交通事故の数〕



ひさん  
〔悲惨な交通事故〕

〔人口1万人あたりの交通事故の数〕

## 2 交通事故が起きると

交通事故が起きると、110番へ電話をかけます。110番は広島市にある県警察本部の通信指令室につながります。通信指令室の係の人は、すぐ事故の起きた場所の近くの警察署、交番、近くを走っているパトロールカーに無線で連絡を取ります。そして、連絡を受けた警察官は、事故の現場にかけつけます。けがをしている人がいる時には、消防署にも連絡を取り、救急車が出動します。車が燃えている時には、消防車が出動します。

現場についての警察官は、事故の起きた原因を調べたり、他の車のじゃまにならないように交通整理をしたりします。

交通管制センターって、どんな役割をしているんだろう。



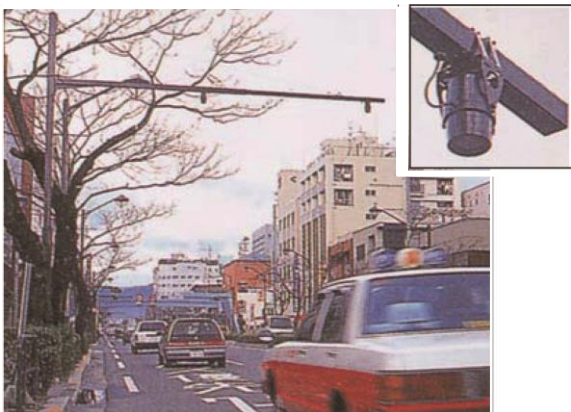
## 3 交通管制センター

朝や夕方は、福山市内に入ってきたり、福山市から出て行ったりする車の数が、特に多くなります。

そのため警察署では、主な道路のどの辺りの信号に、どのくらいの車の数が止まっているか、交通事故が起きている所はないかなどの情報を、交通管制センターに集めます。

それをもとにして、多くの車が信号で止まっている時には、その信号の変わる時間を短くして、車の流れをよくします。

また、ラジオ放送を利用して<sup>じゅうたい</sup>渋滞の起きている所や、通行止めの場所などの交通情報を流しています。



センサーで、車の数が分かります。



新しい交通情報をドライバーに知らせます。

## 4 交通事故をなくすために

交通事故をなくすために、わたしたちの周りで、どんな活動が行われているでしょう。



福山市は、1971年（昭和46年）3月に、交通事故をなくすために、「交通安全都市宣言」をしました。市は、警察や交通安全協会と協力して、交通事故をなくすように工夫しています。その一つに、交通指導員が小学校を訪問して行う「交通安全教室」があります。また、自転車の安全な乗り方を学ぶ体験学習を行っている学校も多くあります。

国道2号線や182号線は、特に通る車の数が多い所です。これらの国道沿いの小学校には、交通事故をなくすために活動する交通少年団を作っている所もあります。その他の地域でも、地域のボランティアの方が、子どもたちの登下校の見守り活動を行い、児童を交通事故から守ってくれています。



朝の通学の時、交通少年団の児童が活動しています。



地域の方が、子どもたちの登下校の安全を見守ってくれています。

警察の人たちは、交通事故だけでなく、わたしたちが安心して生活できるように、様々な場面でわたしたちの暮らしを守ってくれているよね。暮らしをより安全なものにするため、わたしたちにもできることがあるはずだよ。





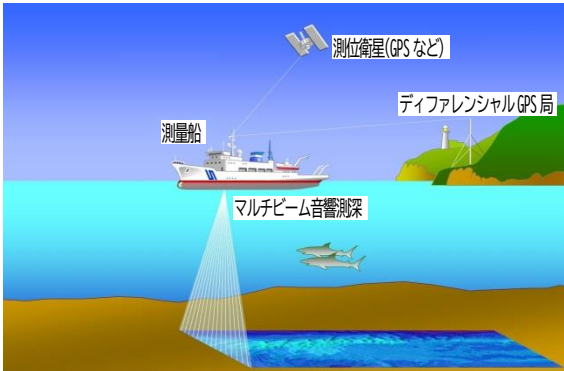
【海の安全を守る】

○ 福山海上保安署

瀬戸内海には多くの島々があり、その限られた場所を多くの船が往来<sup>おうらい</sup>しています。そのため、広島に海上保安本部が置かれ、福山には海上保安署が置かれています。

船の交通事故が起こらないように航路標識の整備・管理をしたり、海の地図を作るための調査や気象・海象などの情報をインターネットなどで提供したりしています。

また、事故が起きたときには、118番通報を受け、救助活動<sup>かんきょう</sup>を行ったり、海の環境を守るための取り締まり<sup>し</sup>を行ったりするなどの仕事をしています。



〔海の地図を作るための調査〕



〔海の「もしも」は118番〕



〔救助の訓練〕



〔巡視船「あしかぜ」  
じゆんしせん〕



〔灯台の点検・整備〕





## ばらのまち福山

「ばら」は、福山市民に最も愛され親しまれてきた花です。  
1985年（昭和60年）4月1日には、「福山市の花」に  
制定されました。



〔ローズふくやま〕

福山市が「ばらのまち」をめざすまでには、どのような歴史があったのでしょうか。

### 1 ばらのまちづくりの歴史

1945年（昭和20年）8月8日、福山市は空襲を受け、市街地の約8割を焼失しました。亡くなった人は、300人以上にもものぼります。

そんな戦争による傷が、まだ福山のまちや人々の心に残る1950年代半ば、「荒廃したまちに潤いを与え、人々の心に和らぎを取り戻そう。」を合い言葉に、南公園（現在のばら公園）付近に住む人たちが、ばらの苗約1000本を植えました。

この1000本のばらの苗が、「ばらのまち福山」のスタートなのです。



〔ばらの苗を植える人たち〕



「ばら公園」にある下の碑は、公園を完成させた市民活動の実績が評価され、1967年度（昭和42年度）の「全国美しい町づくり賞」を受賞した記念なんだよ。



この碑から分かるように、1000本のばらに込められた「福山のまちに潤いを、人々の心に和らぎを」という善意が、ばらとともに花開き、ばらのまちとして全国に認められたのです。

## 2 ばらのまちの取組

### (1) 「ばら」のある暮らし

福山市内の至る所にある小さなばら花だん。それらの多くは地域の方々が世話をしているもので、道行く人々の心を和ますとともに、福山市民の大切なふれあいの場にもなっています。

「ばらのまち 福山」の魅力の一つは、市民の身近な場所にあるばらが、くらしに彩りを添えていることではないでしょうか。



[アニバーサリーふくやま]



[商店街の中で]



[地域の公園で]



[学校の校庭で]

### (2) ばらのまち福山

福山では、100万本のばらが咲き誇るまちとなるよう、多くの市民や企業が協力して「ばらのまちづくり」に取り組み、市制施行100周年の年[2016年(平成28年)5月末現在]に「100万本のばらのまち」を達成しました。

2015年(平成27年)には、「福山市ばらのまち条例」を制定しました。1956年(昭和31年)に「第1回ばら展示会」(現在のばら祭)が開催されたことを記念して、5月21日を「ばらの日」と定め、ばらのまちづくりへの理解と関心を深める日としています。

福山ばら会の詳しい活動は、

<http://www.fukuyama-barakai.jp/> を見てね。



#### [福山ばら会 石井会長のお話]

今福山では、春から秋にかけてまちの至る所でばらが咲き誇り、まさに、「日本一のばらのまち」になっていると感じています。これも昔から福山ばら会の先輩方が「100本のばらを育てる1人より、1本のばらを愛し育てる100人を」と目標にされ、ばら公園を始め公民館や学校で講習会を開いたり、地域花だんに出かけて行って、きれいなばらが咲くように指導をされたりしてきたおかげかなと思っています。

「ローズマインド」という言葉があります。ばらを育てることを通して育ててほしい「思いやり、優しさ、助け合いの心」のことです。ばらは、土と水と光があれば花を咲かせてくれます。それに愛情をかければ、もっときれいに咲かせることができます。





## 〔福山ローザリアンクラブ 井之上会長のお話〕

たくさんの福山市民に「ばらを育てることのすばらしさを知ってもらいたい。」という思いで活動を続けています。

霞・金江・深津小学校などのばら花だんの手入れをしたり、花園公園のばら花だんを春と秋に剪定したりしています。花園公園には、「ふくやま」と名の付くばらを栽培しています。

また、ばらの栽培に関する相談会や、ばら栽培の講習会を開催しています。

ばらを育てることは、一生懸命に世話をすることやきれいな花を咲かせることの喜びだけでなく、命を大切に作る心にもつながります。ばらに親しみ、関心を持って育ててもらいたいと思っています。これからも福山が誇るばらを、愛情をもって大切に育ててください。



## 〔山陽自動車道福山サービスエリア上り線「パヴァリエローズマインド福山」門田支配人のお話〕

高速道路のサービスエリアは、日本全国からお客様が訪れます。

美しく咲いているバラの花は、お客様の旅の思い出になります。また、きれいな花を見て心が穏やかになり、安全運転にもつながります。

立ち寄った人に「ばらのまち福山」を知っていただくため、エリアの従業員が心を込めて、毎日ばら園の手入れをしています。また、地元の人たちと交流を図るため、ばらのコンテストを開催したり、ばらを育てるための剪定や栽培の講習会を行ったりしています。

ばらを通じて、「優しい気持ち」の輪が広がるといいですね。



毎年5月には、福山ばら祭も開催されているね。  
ばら祭のことは、<https://fukuyama-matsuri.jp/bara/sp/> にも載っているよ。

### 3 これからのばらのまちづくり

#### (1) 「ばら」に込められた思い

「ローズマインド」という言葉を聞いたことがありますか。

「ローズマインド」とは、[思いやり・優しさ・助け合いの心] のことです。

「ばらへの慈しみが思いやり・優しさ・助け合いの心を育み、ばら作りは優しいまちづくりにつながる。」という考えから生まれてきました。

戦争で荒廃したまちに復興と平和への願いを込め、福山市民がばらの苗を植えたことから始まったばらのまちづくり。ばらを育てることを通して、「人とまちと平和を大切に作る」心が、1000本のばらの苗が初めて植えられてから、60年たった今もなお大切に受け継がれているのです。



〔プリンセスふくやま〕





## 被災地へ届けよう ローズマインド

〔思いやり・優しさ・助け合いの心〕

福山市では、「ローズマインド」を合い言葉に、いろいろな活動に取り組んでいます。

東日本大震災後には、被災地へ「ローズマインド」を持って、支援物資を届けたり、折り紙でばらをかたどった「折りばら」を送ったりするなど、復興の支援活動を行いました。

#### (2) 世界バラ会議福山大会

世界バラ会議は、世界40か国が加盟する世界バラ会連合の大会で、3年に1度開催するばらに関する国際会議です。大会には、世界各国からばらの研究者や生産者、愛好家、芸術家など、世界のばら関係者が集います。

2018年（平成30年）第18回世界バラ会議において、戦後60年以上に及ぶばらのまちづくりや“ローズマインド（思いやり・優しさ・助け合いの心）”を大切に育ててきた福山市の取組が認められ、第20回となる節目の大会を福山市で開催することが決定しました。

福山市では、2025年（令和7年）5月に開催されるこの大会を通して、福山の心“ロー



〔第18回世界バラ会議コペンハーゲン（デンマーク）大会2018の様子〕



ズマインド”を世界中の人へ届けるとともに、50年後、100年後へと、個性ある豊かな「ばらのまち福山」を継承、発展させることをめざしています。



第20回  
世界バラ会議  
福山大会  
2025

WFRS 20th  
WORLD ROSE CONVENTION  
2025 in FUKUYAMA

〔第20回世界バラ会議福山大会 2025の  
ロゴマーク〕



世界バラ会議福山大会については、  
<https://wrc2025fukuyama.jp/>を見てね。

QRコードからも  
アクセスできるよ。



### (3) わたしたちにできること

福山市民の一人として、私たちに何ができる  
でしょうか。

まずは、市の花「ばら」やその歴史にふれることです。そうすれば、自然と身近な  
人や世の中に対して「ローズマインド」で接することができるでしょう。

みなさんの心の中には、どんな「ローズマインド」があるのでしょうか。また、どん  
な「ローズマインド」を育てていきたいと思うのでしょうか。

1000本のばらの苗から始まり、今日まで受け継がれてきた「ローズマインド」  
を、あなたの心の中でさらに育て、受け継いでいきましょう。



〔福山城〕



〔スマイルふくやま〕



# 今・未来

## よりよい福山を目指して

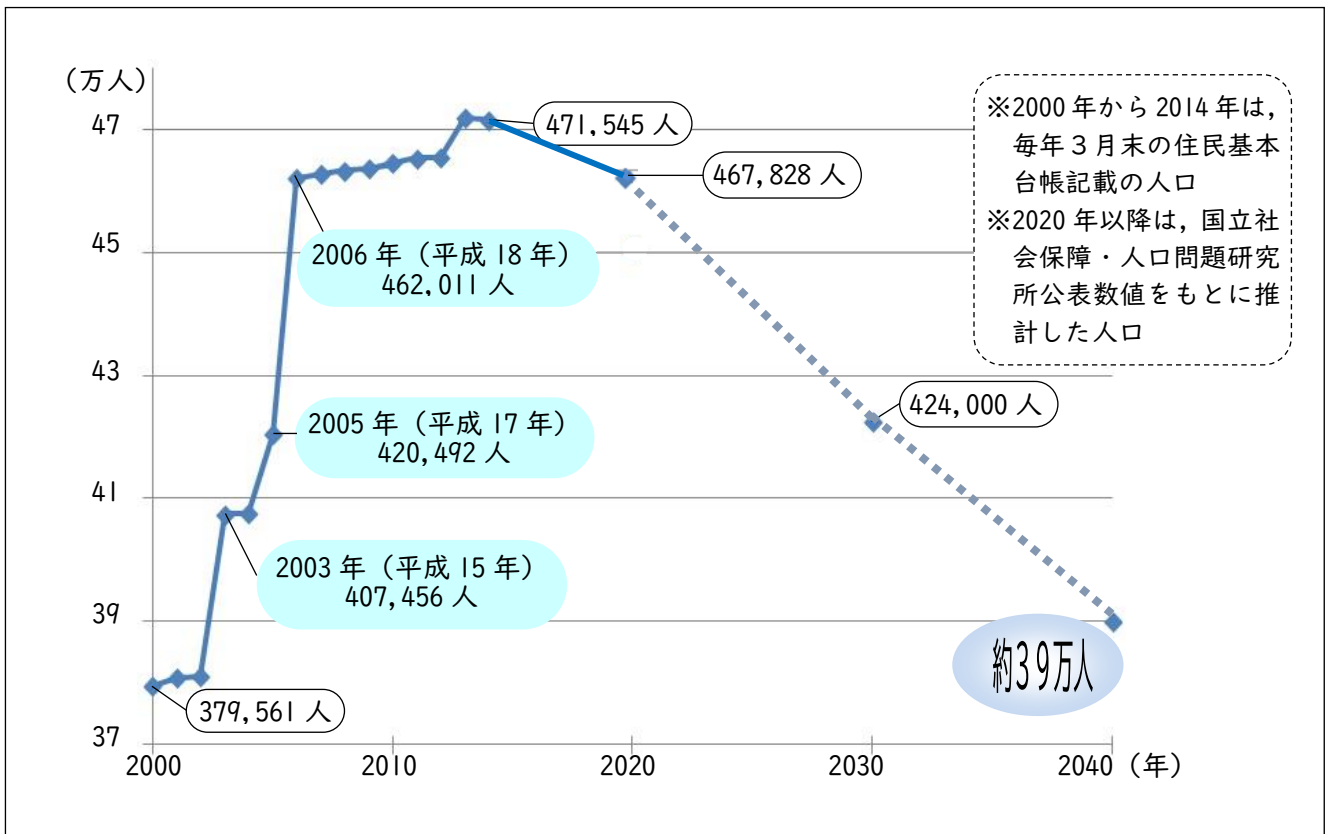
みなさんは、“ふるさと福山”の自然・<sup>かんきょう</sup>環境，産業，歴史・伝統文化，先人などを学ぶとともに，環境や文化・伝統を守り続けてきた人々の思いを受け継いでいくことの大切さと，そのために自分たちにできることなどを考えているでしょう。

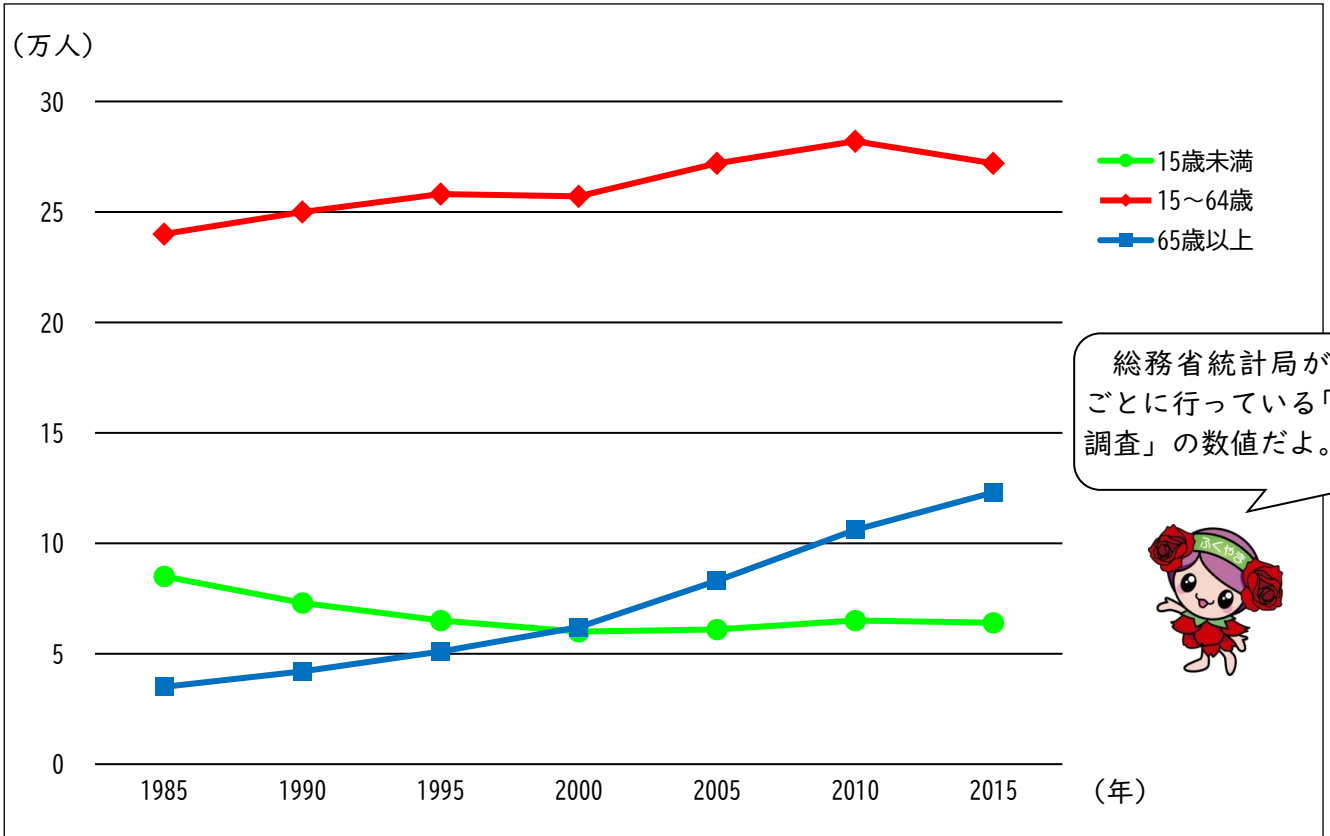
ここでは，これからの福山をよりよくしていくために考えてみましょう。

### 1 福山の未来予測

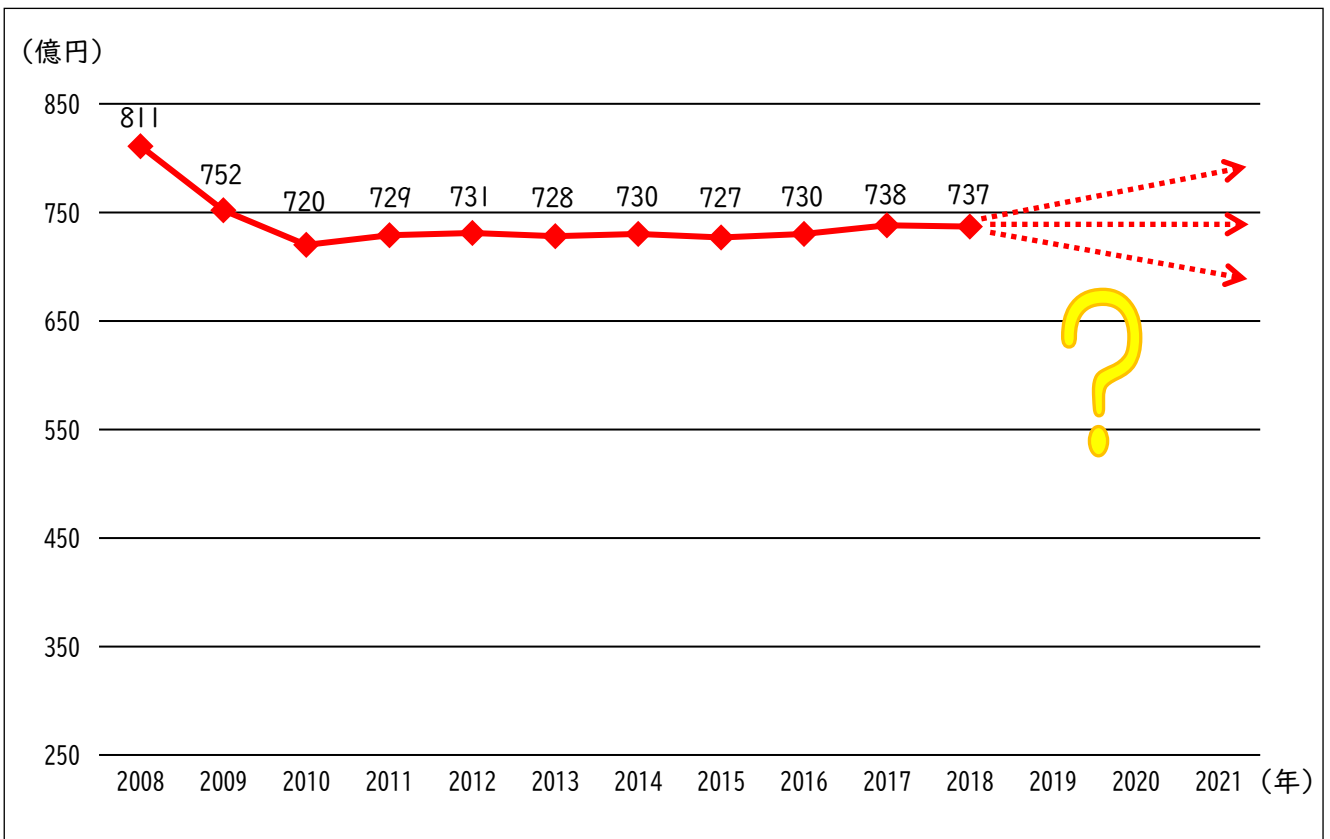
世の中が変化していく中，ふるさと福山の未来はどうなっていくのでしょうか。

次の4つの資料から，どんなことがみえてくるでしょう。

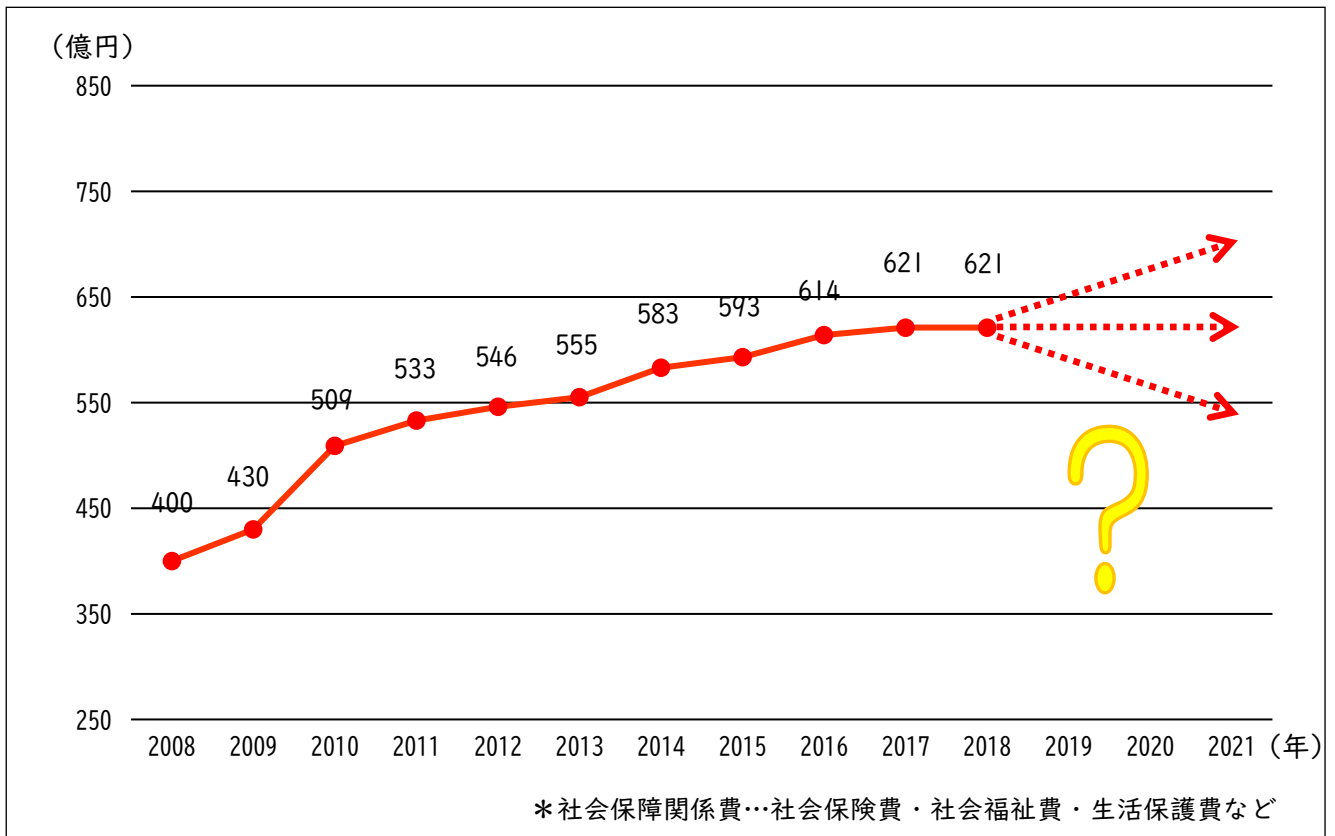




〔福山市の年齢別人口の推移〕



〔市町村税の収入額の推移〕



〔社会保障関係費の推移〕

## 2 市民と行政による取組

これからの激しい世の中の変化に対応しながら、いつまでも住み続けたい福山・よりよい福山をめざすために、市民と行政とが一緒に、「持続可能なまちづくり」をキーワードとした、自主・自立のまちづくりを確実に進めていくことが必要となっていくだろうと考えられています。



### (1) 協働のまちづくり

自分たちの地域に関わることは、まずは地域を一番よく知る自分たちで判断し、できることは自ら行っていく。その上で、必要に応じて行政や民間と一緒に取り組むことができるようになれば、効率よく、地元への愛着をもった「地域づくり」が行えるのではないのでしょうか。それが「協働のまちづくり」です。

ゴミがあれば集めてくれる、蛇口をひねれば水が出てくるなど、生活する必要最低限のサービスが提供されるようになったこともあり、「地域のつながりなんて要らない、めんどくさいだけ。」という人もいます。

しかし、震災等で被災し、水道や電気が使えなくなった状況で、まず役立ったのはご近所同士の支え合いや地域のつながりでした。





〔行政職員や地域住民による復旧作業〕



〔給水作業を行う消防団員〕

また、近年多発する子どもを狙った犯罪・事故、お年寄りの孤独死など、地域・ご近所のつながり・見守り・支え合いで防げるものもたくさんあります。近所の人々を全く知らないよりも、顔見知りか近所にいる方が、安心して、居心地よくくらせるのではないのでしょうか。

## (2) 「まちづくり推進委員会」の取組

福山市では、2006年(平成18年)に、「まちづくり推進委員会」が各学区(町)に立ち上げられ、様々な地域の課題解決に向けた取組が、協働により進められるようになりました。

その結果、

「防災訓練や安全パトロール、高齢者の生活支援など、地域の实情に合わせた事業に取り組むことができた。」

「活動を通して、地域住民の自治意識が高まってきた。」

「構成団体の連携、協力体制が充実し、開催意欲がわいた。」

「提案型事業を活用して、複数の団体の連携のもと、事業を行えるようになった。」

などの意見が聞かれるようになり、ユニークで特徴的な取組がマスコミ等で紹介されるなど、協働の取組が着実に浸透しつつあります。



〔協働のばら花だん整備事業〕



〔防災運動会〕



〔防災マップ作り〕

## ふるさと豆知識

### 「まちパス」ってなあに！?

「まちパス」は、まちづくりパスポートという手帳を持って、いろんな行事に参加して「まちパスポイント」を集める活動です。



#### ①まちづくりパスポートをゲットしよう

まちづくりパスポートは、活動に参加する場所や問い合わせ先(特典交換窓口)でもらえます。

##### 【問い合わせ先(特典交換窓口)】

- ・福山市協働のまちづくり課 (市民参画センター内)
- ・各生涯学習センター

#### ③まちパスポイント交換方法

250ポイント集めたら、特典交換窓口へ持っていきこう。

ポイントが集まっていることを確認してもらい、到着スタンプを押してもらおう!



#### ②活動に参加しよう

活動は2種類

##### 【学ぶ・体験する】

行事・イベント・講座などの学習・体験活動に参加する。

(ポイント数)

2時間未満 25ポイント  
2時間以上 50ポイント

##### 【ボランティア参加】

行事・イベントなどで行う、ボランティア活動に参加する。

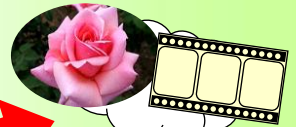
(ポイント数)

1時間ごとに 25ポイント  
1日最大 200ポイント

#### ④特典交換

250ポイントごとに次の特典と交換できます。

- 1 ばら苗 (1鉢)
- 2 ミニばらの苗 (2鉢)
- 3 公共施設共通利用券 (5枚つづり)
- 4 図書カード
- 5 映画の無料鑑賞



まちパスをしているみんなの感想だよ。

- ◎たくさんの人にありがとうと言われてうれしかったです。また他のボランティアにも参加したいです。
- ◎ボランティアをしたことによって成長できた気がしました。また、特典があったので、よりやる気が出ました。
- ◎ボランティアはすればするほど、人との絆や交流が深まるから、いいなと思いました。
- ◎ポイントが増えるのが楽しみになり、いっぱい参加したくなりました。



みんなも、まちパスの活動に参加して、たくさんの仲間と一緒に福山をもっと魅力的なまちにしていきたいと思います。





## 働くということ

「将来の自分の夢は…だ!」「10年後、どんな職業に就いているだろう?」と考えたことがあるかもしれません。「働く」ことには、どのような意味があるのでしょうか。

答えの一つに「生活をしていく」ことが考えられます。日々の生活を営むために、働いてお金を得る必要があるからです。しかし、「働くこと」はお金を得るためだけのものではありません。いろいろな人との出会いや結びつきは、すばらしい体験につながります。また、最初、失敗していたことが上手くできるようになり、達成感を感じることもできるでしょう。仕事の中で、自分らしさも出せるようになることが、自信につながります。

自分の仕事をがんばることが誰かの力になることや、社会の役に立つことも「働くこと」の大きな意味の一つです。いろいろな仕事がつながりあって、いろいろな人々のがんばりが重なり合って、誰もが住みやすい社会ができています。

みなさんは、どのような職業に興味がありますか。身のまわりの職業について調べ、体験し、学ぶことは、将来の「働く自分」にとって、とても重要なことです。





## 福山の未来を創るのは君たちだ！

「働くこと」について高田信吾さん（株式会社虎屋本舗社長）にインタビューを行いました。虎屋本舗は和洋菓子製造・販売の仕事を行っています。小学校の社会見学や、中学校での職場体験学習に協力していただいています。



高田さんにとって「働くこと」とは、どういうことですか。

「働くこと」は自分の生活のため、お金を得るため・・・最初は「自分のため」という意識が強いと思います。しかし、働くことを通していろいろな経験をするうちに、それぞれに「働くこと」とはどのようなことなのか、また、何のために「働く」のか、を感じることができるようでしょう。それが、あなたの仕事の「充実感」「やりがい」につながると考えています。

私が今、「働くこととは何か？」と問われたならば、「お客さん」を含めた「自分ではない相手」をいかに幸せにできるか、また、相手にいかに感動を与えることができるか、そのように答えます。さらに、わたしは同じ目標に向かって、一緒に働いている職場の人たちと感動を共有することも大切だと感じています。



高田さんが、「仕事は相手に感動を与えること」と考えるようになったきっかけは、どんなことですか。

代々続いているお店であり、自分がこの仕事に就くことについて最初は悩み、気持ちの整理もつかない時期がありました。

ある時、虎屋本舗に社会見学に来た子どもが、会社のお菓子を見て「元気が出る。」と言ってくれたことがあります。その時、私は「この仕事はすごい仕事だ。」と思いました。もちろんお菓子売っているのだけれど、お菓子を超えた『感動』や『夢』を与える仕事だと思いました。そのころから仕事に対する責任感はさらに強くなり、今は、私はお菓子を作ることを通して社会にメッセージを送っているのだと考えています。人の『感動』は様々です。だからこそ、仕事を通して、自分の中の「新しい価値の創造」に挑戦し続けたいと考えています。

本物そっくり  
スイーツシリーズ





高田さんが「働く」上で、大切にされていることは何ですか。  
また、「働く」上での苦労やしんどさはどのように乗り越えますか。

私は、誰に対しても、しっかり礼節を持って接することが仕事をする上で大切だと考えています。「相手を尊重し、相手のことを考える」ことが一番根底にあり、そこから生まれる思いやりや愛情が、相手に感動を与え、相手を幸せにすることにつながるのだと思っています。「働く」上での苦労やしんどさを乗り越えるのは、私は「目標・夢」しかないと思っています。一緒に働いている人たちと目標や夢を明確にして、共有することが大切であり、その目標や夢の実現のためにみんなで努力をすること、また、みんなで切磋琢磨すること、このことが苦労やしんどさというハードルを乗り越えることになると考えます。



働くことと、地域や社会との関係についてはどう思われていますか。

私は、「働く」上で自分は社会の一員ということ意識し、何らかの形で社会に貢献しようとするのが大切だと考えています。

何か地域の役に立つことを探して、自分にできることに取り組んでいくことが、社会へ、また世界へとつながっていくことになります。私も「お店に来ていただいたお客様に何を感じてもらえるのか。」「地域に対して自分たちのできる役割は何なのか。」を考えることが大切と思っています。

虎屋本舗がテレビ等で紹介される時には、「広島県福山市」という情報も一緒に紹介されます。私は、会社がメディアに出るといことは、ふるさと「福山」が全国で紹介されることにつながるとしています。「郷土のために」「福山のために」という気持ちで、一緒に働いている人たちとがんばろうと思います。



〔お菓子作り教室〕

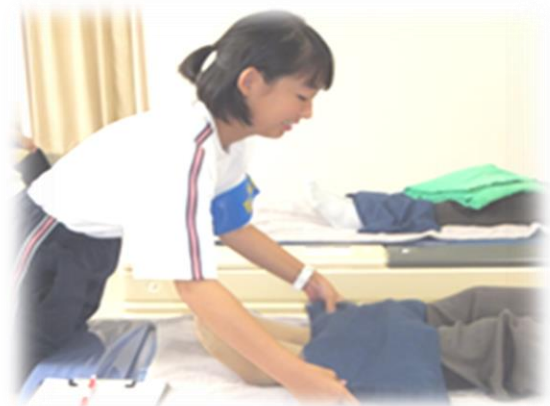


最後に、自分の将来のことについて学んでいる子どもたちにメッセージをお願いします。

みなさんが、将来の仕事を決める上で大切なことは、いろいろな経験を通して自分の考えをどんどん広げ、「人間力」を高めていくことだと思います。学校で、何かについてみんなで一生懸命に議論すること、真剣に話し合い、考えを交わすことも、みなさんの考えを広げていくことにつながります。また、日々の生活に「感動や楽しさ」を見出し味わうこと、例えば「嫌いな教科だからおもしろくない」ではなく、「嫌いな教科にもおもしろさを見出していく」ことも大切です。みなさんが、どんどん「人間力」を豊かにしていくことを願っています。

◎ 職場体験学習（チャレンジ・ウィークふくやま）

「チャレンジ・ウィークふくやま」は、中学生が学校を離れ、地域の中で活動する「職場体験学習」です。地域の事業所で、実際に働かされている人たちと、仕事を体験することができる活動です。職場体験学習を通して、みなさんは「働く」ことに対して何を感じるでしょうか。学校で学んでいる今だからこそ、このような体験を通して、将来の自分の姿を思い描いていくことも、大切なことです。



〔職場体験学習の様子〕